

<BIZ であり続けること>

2月半ばの怪我退院以降体力（筋力）の低下により出張などは控えていた。その間知り合いからの電話や訪問では仕事仲間は当然仕事の話になる。社会と仕事の状況の変化とその対応。それらの話に頭の中は混乱状態。BIZの作品内容と全く別の方向に世の中は行っているのか。そんな中、脚もよくなり2日間の仕事に出る。たった2日間の現場に身を置いただけで私の不安と迷いはふっきれた。BIZの作品の存在意味は小さくない、と。どこにでもあるものは創らない、というのは当初よりの考え。それを受け入れる人も多数ではないことも承知していた。だからこそその不安であったが、だからこそその価値をしっかりと成長させること。デザインの進化。ジュエリーらしさの新しい形の付加、etc…それらは全ての価格帯に言えること。仕事の場に立ちながら、その時々時代に流されることなく BIZらしい明るく現代のセンスが光るジュエリーを創ること!!と決めた途端、身も心も軽くなり新しいアイデアまで浮かび…美しいものを創るのは困難を伴いつつも楽しいものですね。



<美術開眼>

大学時代、クラブ活動は美術部であったが、過去も現在も大した活動はしていない。就職して間もない頃、銀座の画廊でジャコメッティの作品に出合った。会期中何度も見に行っていて声をかけられた。“そんなにお好きならお買いになつたら”と。とんでもない！私が絵を買うなんて。しかもこのジャコメッティ。店主の女性は言う、“お金が有る時少しづつ届けてくれればいいのよ”。驚きながらも（きちんとお金を払いにくる人かどうか分からないではないか）細く長く伸びた今でも大好きなあの立像を横目で見つつ、リトの1枚を買うことにする。毎月5000円を届けに行った。それがどれほどの価値があるかは今でも分からない。最初がジャコメッティという超大物なので後は気持ちが追い付かない。しかし今思えば不思議なことに持ち物のうち10点近くは頂き物の絵画、軸物である。頂き物でありながらそれらはすべて私の好みに適っている。ジャコメッティが導いてくれた道なのか。ギャラリー探訪は続く。



<すべてはローマから>

古代ローマは土木技術に優れ、測量機、軍備、建設技術の全てがローマが基本であるという。コロセウムではエレベーターもあり遊技場内には水を張り船を浮かべた後に土の上で猛獣や戦士の戦いも行ったという。これらの図面を研究し、やっと応用しているのが現状だという。それにまだ追いついていないとも。スタジアムの開閉式大型陽除けテントに至ってはやっとこの10年で可能になったという。連射可能なやり投げ機はBC3世紀には既に存在。それらの



図面研究の結果、鉄砲、戦車もできたとか。なんと暴君ネロは自邸敷地内に回転する家を作ったという。これらは深夜のたまたまのTVで知ったこと。古代ローマ大好きなシマダとしては我が事を褒められたかのように大満足な眠りについたので。

<マイ ブーム>

夏以来ハマっているサラダがある。普通にレタスやキャベツ、玉ねぎなど。ポイントは生わかめとざく切りクルミ、から煎りじゃこをトッピングすること。味付けは塩、粗びき胡椒にレモン。時に手作り塩麹ドレッシングをほんの少しだけ。時には大皿いっぱい食べ、それだけで満足することもある。これにスープがあればバッチリ。肌寒くなった今でもこのブームは続いている。



<マイ ブーム II> ~バロックパールのピンブローチ~

キュートで小ぶりながらも存在感あり。ちょっとした BIZ ブームになっています。



CBR-0014
バロックパール
ルビー、エメラルド
ダイヤ、K10YG
¥140,400



CBR-0015
バロックパール
ブルーサファイア
ピンクサファイア
ダイヤ、K10WG
¥172,800

<国際宝飾展 2016 出展>

出展ブースが変わりました。京セラ横向かいのガールズジュエリー方向。周囲はナガホリ、東京貴宝など大手企業大ブースの区域です。